

「市民の司法」を確かなものに、 「弁護士の未来」を確かなものに

— 2006年度会長に就任して—

東京弁護士会会長 吉岡 桂輔

■ 司法改革の成果が現実のものとなる年

陽春の候、会員の皆様にはますますご健勝にてご活躍のことと存じます。

本年度は、いよいよ日本司法支援センターが活動を開始致します。

また、裁判員制度を3年後に控えて、その準備活動が大切な年となります。

一方、法科大学院の卒業生による新司法試験がいよいよ始まります。

今回の司法改革の成果が現実のものとなります。

一方で、法曹人口の増加が定着し、来年秋には2500人を超える新法曹が生まれます。

■ 市民の司法を確かなものに

本年度はこのような時代状況の中で、まずは「市民の司法を確かなもの」とするため、日本司法支援センターをわれわれ弁護士がしっかりと支えて、当番弁護士のこれまでの成果を活かして充実させると共に、法律扶助協会が果たしてきた民事扶助や少年付添制度、外国人の人権救済などいわゆる自主事業を発展させる必要があります。

■ 弁護士の未来を確かなものに

一方で、われわれ弁護士の活躍の場を大きく広げ、「弁護士の未来を確かなもの」とする必要があります。

弁護士への社会のさまざまな法的需要に弁護士が十分応えきれておりません。このニーズを的確に把握して、これに対する弁護士の法的サービスを提供する必要があります。

弁護士会として、ニーズの調査と、これを踏まえた

法的サービスの供給体制の確立、弁護士紹介制度の充実発展など是非とも推進する必要があります。

■ 具体的な取り組み

具体的な本年度の取り組みとして次のものを実行したいと考えます。

- ①契約弁護士の登録など被疑者国選弁護事件への対応
- ②弁護士会の行なう「弁護士紹介制度」の拡充発展と研修制度の充実
- ③若手会員のための新進会員活動委員会のスタートを受け、この意見を会務に反映させること
- ④多摩地区に公設事務所を立ち上げること
- ⑤将来、裁判員となる市民向けの「無罪推定」などの広報活動
- ⑥共謀罪やゲートキーパー問題などの立法対策
- ⑦各種人権活動への取り組み

■ 弁護士会の使命を果たしていくために

私は東京弁護士会の会務が多くの方の会員の献身的な活動に支えられていることに心から敬意を表します。また、多くの先輩弁護士達がこれまで社会正義と人権擁護のために歴史的な成果をおさめてきたことに感慨を覚えます。

今、弁護士に対する社会のさまざまな分野からの期待にはますます大きいものがあります。私は会員の皆様と共に、弁護士会の使命を果たしていきたいと考えます。

1年間、どうかよろしくご支援ご鞭撻くださいますようお願い致します。

本年秋には、日本司法支援センター（愛称「法テラス」）がオープンする。この節目の年に就任した新役員に、LIBRAが恒例のインタビューを行なった。

【質問】

- ① 今、一番関心のあることは何ですか？
- ② 一番大切にしていることは何ですか？
- ③ 長所、短所、趣味は何ですか？
- ④ 弁護士になって感動したこと・つらかったことは？

理想は高く、実践は小刻みに

会長 吉岡 桂輔



- ① 弁護士の未来。
- ② 何といっても健康。ストレスをためない心がけ。
- ③ 長所はネバーギブアップの精神で努力する点か。
短所は人の名前と顔の覚えが悪いこと。

趣味は海でビールを飲むこと。
④ いくつかの刑事事件に感動があった。最近もある当番・国選事件で自白の信用性が否定され、一部無罪の判決を受けた。裁判官の慧眼に感動。つらかったことは…忘れるようにしています。

多様性の中での調和を

副会長 木下 秀三



- ① 東京弁護士会の会務運営を滞らせることなく、前進させてゆくこと。弁護士人口の増加に対して、弁護士として、弁護士会として何をすべきか。
- ② 理事者として、この1年間を乗り切る気力、知力、体力を培ってゆくこと。
- ③ 以前は几帳面、敏感、積極的、好奇心のある性格だったが、段々と無頓着、鈍感、億劫、無関心になってきている。これを長所の短所

化と見るか、人生の知恵と見るか。
趣味は、音楽、観劇、ウォーキング、篆刻。
④ 感動とまではいかないが、複雑な事件を解決して依頼者に喜んでもらえたときは嬉しい。事件の相手方に無理難題を言われ苦しい思いをしたことは何件かあるが、そういう事件が後に自分の力となってきているので、今では感謝している（理事者の1年もそうなることを期待している）。

明日のためにいまできることは、いまやる

副会長 並木 政一



- ① 後輩（若い弁護士、修習生、ロースクールの学生、司法試験受験生）の将来がどうなるか、ということに最大の関心がある。少しでも生きがいのある、明るい未来を作ってあげたい。
- ② 精神の自由。常識や先例にとらわれないで発想し、発言する自分を大切にすること。
- ③ ですから、指摘されている短所は、遠慮なく

過激な発言をすること。
長所は、そのような発言をしても人に嫌われないこと、だといいな。
公開できる趣味は、ブーゲンビレア、ハイビスカス、極楽鳥花など、南洋植物の栽培くらい。
④ 東京弁護士会の在野性と社会的役割の大きさを知って感動した（これは本当）。
つらかったことは敗訴判決のすべて。

生き生きとした弁護士会に

副会長 佐瀬 正俊



- ① 就任早々ですから、自分の役割を果たすべく努力できるかが一番の関心事です。
- ② 全ての面で必要な「人間性」を一番大切にしています。
- ③ 長所：本質を考えようと努力する点
短所：裁判制度等については隣の芝生が青く見えすぎる点
趣味：世界の各古代遺跡を前にその歴史を考

えること。ほとんど？の有名遺跡に行っています。いいところがあれば、教えて下さい。
④ 刑事、民事、家事、商事事件等どの分野でも、それぞれ全くの他人の人生に少しでも貢献できたと感じるときは、弁護士としての感動を持つ。八方ふさがりな事件において、光明を見いだすまでの作業やあがきには、つらい経験がたくさんある。

やさしさと果敢さをもって

副会長 淵上 玲子



- ① 弁護士会の担当業務の他に、挙げるとするならば大規模災害問題です。2年前から災害復興問題に関与し、この東京に地震が発生したときの惨状にどうしたらよいか、今から思いを馳せているところです。
- ② ストレスの多い現実の中でいかに心の平穏を守るかということと家族の健康です。
- ③ 長所は真面目に一所懸命であること。

短所は頑張りすぎて健康を壊しがちであること。

趣味はスポーツジムに通って太極拳を習うこと。

- ④ 感動したことは、仕事を通じて自分が人のために少しでも役に立てたと実感できたときでしょうが、なかなか思うようにならないところがつらいところです。

苦闘を無駄と呼んではならない

副会長 篠塚 力



- ① 会務参加の促進。年齢や性別に関わりなく、すべての会員が、参加しやすく、自由に発言でき、生き甲斐ややりがいを実感できるよう委員会活動をサポートできればと思っています。
- ② 物事がなかなか思うように進まず、絶望しそうな時があります。しかし、成果は、当人の気づかないところで静かに着実に広がっている場合もあります。希望をもって会員の皆さ

んとともに前進したいと願っています。

- ③ 長所：真面目

短所：不器用

趣味：園芸、読書、釣り、ゴルフ

- ④ 感動したこと：困難に敢然と立ち向かう数多くの弁護士がいること、そうした弁護士と一緒に働けること。

つらかったこと：正義と正義とが衝突やすれ違いを繰り返していること。

若手会員がいきいき活動できる環境作りを

副会長 石鍋 毅



- ① 日本司法支援センターの船出。若手会員の活動基盤作り、若手会員の財政的基盤の確立。
 - ② 人と人との絆。健康。妻との約束（守られておりませんが）。
 - ③ 長所は素直なこと、悩まないこと、何があってもめげないこと。
- 短所は猪突猛進型であること、悩まないこと。
趣味は温泉巡り（関東近郊の源泉掛け流し、飲泉もできる温泉に詳しい）、水泳（私の健康

の源。最近ではペースダウンして週3kmが目標）、スポーツ観戦（特に高校野球。毎年7月は母校桐蔭学園の応援で神奈川県内の予選会場を駆け回っていることが多い。さすがに今年ではできませんが）。

- ④ 感動するときは自分の事件に対する思いが結果につながり、依頼者から心から感謝されたとき。つらいときは、その逆の展開になり、依頼者を救えなかったときですね。

2006年度東弁常議員 (80人/50音順)

相川 裕	入澤 武久	河村 文	坂根 真也	園部 敏洋	富坂 幸代	坂東 雄大	山本 志都
赤司 修一	大汐 義光	岸本 史子	佐藤 和利	田井野美穂	富田 秀実	平松 重道	結城 康郎
縣 俊介	小木 和男	北川 恵子	澤田 和也	高井 和伸	富永 紳	藤田 正人	湯川 将
安達 桂一	屋宮 昇太	久保 英幸	澤田 稔	高島 希之	永井 健三	松阪 健治	
安藤 建治	奥山 隆之	黒澤 圭子	塩川 治郎	高平めぐみ	長井 導夫	森原 憲司	
井浦 謙二	尾林 芳匡	小川 晃司	篠原 一廣	高松寿美枝	西川 一八	安井 規雄	
石田 茂	金久保 茂	小坂 俊介	柴田 崇	武内 更一	西込 明彦	箭内 隆道	
伊藤 茂昭	蒲野 宏之	五島 丈裕	鈴木 克巳	田村 佳弘	西村 太郎	山川萬次郎	
伊藤 和子	川合 善明	小杉 公一	須藤 耕二	塚原 聡	野中 智子	山崎雄一郎	
稲田耕一郎	川口 均	斉藤 豊	須見 健矢	鶴巻 暁	橋爪 進	山田 博重	
井ノ上正男	川村 理	齋藤 理英	関 康郎	寺尾 幸治	馬場 望	山宮慎一郎	

一期一会

監事 木村 雅行



- ①東京弁護士会の監事の役割とは何か。弁護士会の中でどのようなことができるのかを模索しています。
- ②大切にしたいのは、人やいろいろな事との出会いです。また、何事も無理をせずに楽しくしたいと思っています。
- ③長所は、優しいことのようにです。短所は、臆病な点かと思っています。人付き合いが良いのですが、良い点であり、悪い点でもあるようです。趣味は、お茶（裏千家）、能面打ちですが、最近ではできなくて残念です。ゴルフ、読書も好きです。
- ④弁護士になってよかったことは、弁護士ということでいろいろな人とお会いすることができ、いろいろなことを知り、いろいろな事件や仕事をさせていただいていることです。仕事の中でつらいことも多かったと思いますが、終わってみればそのつらさも楽しい、為になる思い出になっていると思っています。

日々これ精進

監事 桑原 育朗



- ①余り日常業務と関係がないように思われるかも知れませんが、情報のデジタル化とその形式、とくに裁判所関係の書類の電子化です。訴状、準備書面、書証、判決などが電子文書化されれば、どれほど便利かと。アメリカでは、判決言い渡しの当日か翌日にはインターネットで判決文にアクセスできると聞き、うらやましく思っています。
- ②家族ですね、月並みですが。出張などでない限り、何時になっても必ず自宅に戻ってもいます（別に過去に不行跡があったわけではありません）。
- ③性格が監事に向いていないことは確かですね。座右の銘も「永遠の努力目標」として掲げています。1つのことに集中してやることは嫌いではないのですが、長続きがしません。おまけに、いろいろ関心が向いて、どれも「もの」になっていません。良く言えば「器用貧乏」、悪くは…言いたくありません！趣味といえば、昔はパソコンのことなら少しは分かっていましたが、最近は、まるっきり付いて行けていません。
- ④つらいことは、やはり、負けると思っていた事件で負けることですね。それこそ生活がかかっている事件が多いですから、そのときは消え入りたくらいにつらいです。弁護士になって最初に感動したことは、私としてはホントにちょっとしたアドバイスであったものが、依頼者さんにその後もずっと感謝され続けているのが分かったときでしょうか。その反面、法律知識がなかなか社会に行き渡っていないとか、弁護士の責任が重いかいということも、しっかり感じましたが。

schedule

2006年度
東京弁護士会
主要行事日程

2006年
4月27日(木)
各種委員長会(第1回)
弁護士会館

5月30日(火)
定期総会
弁護士会館クレオ

7月25日(火)
夏期合同研究
ホテル日航東京(港区台場)

9月19日(火)
先進会員感謝慰労の会
弁護士会館クレオ

11月3日(金/文化の日)
運動会

2007年
1月10日(水)
新年式
弁護士会館クレオ

■2006年度日弁連代議員 (101人/50音順)

相川 裕	江口 公一	川村 理	齊藤 豊	須見 健矢	鶴巻 暁	西込 明彦	森原 憲司
赤司 修一	小川 晃司	河村 文	齋藤 理英	関 康郎	寺尾 幸治	西村 太郎	安井 規雄
縣 俊介	小木 和男	岸本 史子	坂根 真也	田井野美穂	徳嶺 和彦	野中 智子	箭内 隆道
浅見 雄輔	屋宮 昇太	北川 恵子	佐久間 豊	高井 和伸	十枝内康仁	野村吉太郎	山川萬次郎
安達 桂一	奥山 隆之	木下 秀三	佐瀬 正俊	高木加奈子	富坂 幸代	馬場 望	山崎雄一郎
安藤 建治	尾林 芳匡	熊谷祐一郎	澤田 和也	高木 茂	富田 秀実	濱口 博史	山田 博重
井浦 謙二	桂 和昭	黒澤 圭子	澤田 稔	高島 希之	富永 紳	坂東 雄大	山宮慎一郎
石田 茂	金久保 茂	小坂 俊介	塩川 治郎	高平めぐみ	永井 健三	平松 重道	山本 志都
磯崎奈保子	蒲野 宏之	五島 丈裕	篠原 一廣	高松寿美枝	長井 導夫	藤田 正人	結城 康郎
伊藤 和子	亀井 英樹	小杉 公一	柴田 崇	武内 更一	中村規代実	増岡 研介	湯川 将
伊藤 茂昭	川合 善明	児玉 隆晴	柴原 多	谷口 亨	並木 政一	松阪 健治	
稲田耕一郎	川口 均	小林 七郎	鈴木 克巳	田村 佳弘	成田 慎治	松田 孝彦	
井ノ上正男	川村 篤史	西浄 聖子	須藤 耕二	塚原 聡	西川 一八	松山 憲秀	